

【お祝いの仏事～慶讃法要】

○入仏法要・・・・・・・・・・お仏壇に阿弥陀様をお迎えする仏事

・様々の縁により新たにお仏壇を求めるのですから、必ずご本山から阿弥陀様をお迎えしましょう。ご本山からのお取りつぎをいたします。

※住職の経験上、無理に自社の阿弥陀様を勧めるところからは、お仏壇の購入はお控えされることをお勧めします。

・荘厳：五具足（又は三具足）、打敷、お仏飯、供物、焼香卓

○動座

・遷座法要・・・・・・・・・・ご本尊（お仏壇）を移動する時、再安置した時に行う仏事

・荘厳：五具足（又は三具足）、打敷、供物、焼香卓

○起工式・上棟式・竣工式・・・住宅、会社、工場等の建築・建設工事に際し行う仏事

・荘厳：五具足（又は三具足）、打敷、供物、焼香卓

○建碑式

《墓塔を新たに設けられる方に》

・門徒の墓塔には、原則「南無阿弥陀仏」とお名号を正面に掘りましょう。「俱会一処」と刻むこともあります。

俱会一処・・・仏説阿弥陀経に出てくる経文。阿弥陀仏の浄土に往生して、一つところでともに会うことを意味します。

くれぐれも、「〇〇家墨代之霊位」や凡字で他の宗旨で用いる文字などは刻むことのなきように。

・形状は、和式、洋式、現代式等さまざまですが、上記のお名号が刻まれていれば問題ありません。ただし、五輪塔、水子地蔵、地蔵菩薩などは建てません。

・家名や家紋を刻むときは、花立やお名号の下の正面スペースなどに刻みます。

・水をお供えする窪みは必要ありません。平のままとして、供物置などの形状としましょう。

・法名碑を建てる場合は「法名碑」と刻みます。「霊標」とは刻みません。

・建立日などを刻む場合は吉凶は問いませんので、「□月△日 建立」とし、「吉日」とは刻みません。

- ・板塔婆は用いません。
- ・荘厳：五具足（又は三具足）、打敷、お仏飯、供物、焼香卓

○仏前結婚式・・・・・・・・・・婚儀は、阿弥陀仏の御前で行いましょう。

- ・蓮舟寺本堂で行えます。また、ホテル、結婚式場でも行います。
- ・仏前結婚式では、お念珠の交換もあります。

○初参式・・・・・・・・・・出生の報告をお寺のご本尊へいたします。

○七五三・・・・・・・・・・子供の成長を祝し、ご本尊への報告をします。

- ・仏教徒でありますから、お宮ではなくお寺へ参りましょう。
- ・毎年 11 月 3 日の午前中に予定されていますが、各家庭の事情により随時受け付けています。
- ・御扱品が御座いますので、二週間程前までに申込みが必要です。

○成人式・・・・・・・・・・成人を祝し、ご本尊への報告をします。

- ・本山「西本願寺」や「築地本願寺」で成人式を行っています。詳しくはご相談下さい。
- ・お寺で受式の方は、御扱品が御座いますので、2 週間程前までに申込みが必要です。

【その他】

○修正会・元旦会（お正月）・・・・・・・・年頭の挨拶を家族揃ってお家の阿弥陀様にいたしましょう。

- ・荘厳：五具足（又は三具足）、打敷、お仏飯、供物（かがみ餅）
- ・お勤めは正信念仏偈（六首引）、領解文、御文章
- ・午後 1 時から、お寺の修正会におまいりしましょう。

※上記以外にも、お困りのことがあればなんなりとご相談ください。